

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	ご利用者の高齢化と認知症の進行に伴い、自立度の低下が見られる中で、如何にして自立支援を行なっていくか。	認知症の基礎知識を元に個々の認知症の段階を推察することが出来る。	ご利用者個々の残存能力を把握する。	3ヶ月
2			個々のニーズや残存能力に合わせた自立支援を構築する。	残存能力に基づいて、出来ること、やりたい事を、ご入居者本人と一緒に確認する。 出来ること、やりたい事を出来るようにするための方法を考える。 上記の取り組みを行う事で、認知症の高齢者と共に考えることを経験する。	6ヶ月
3	28	ご利用者のニーズや状態に合わせたケアを行なうため、職員のレベルアップが必須である。	認知症であっても個人のニーズが存在することを自覚し、真摯に向き合うことが出来る。	職員が一緒に判断・行動することで、ご入居者の変化を体感する。 ご入居者の変化を分析し、からの作業を繰り返す。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。